

# 【フィールドワークゼミナール中間報告会・申込説明会】

## ～フィールドワークゼミナールとは～

学生が社会の現状を分析し、その中から社会が抱える問題を発見し、解決策を見出し、自らが率先してそれを遂行していく能力、すなわち社会的問題解決能力養成していくことが社会のニーズとして強まっています。そして、大学には高い問題解決能力を備えた学生を数多く社会へ輩出することが期待されています。

社会的問題解決能力は、講義によって得られる教養と専門知識をフィールド（実社会の現場）において活用させる実践教育によって、効果的な修得が可能となり飛躍的に向上します。ゆえに、学生の問題解決能力を伸ばすためには、従来の座学による学びに加え実践教育による学びの機会を提供することが重要となります。そこで、本学では社会的な課題をテーマとしてフィールドワーク（現場での活動）に基づく演習を実施することで、社会が求める社会的問題解決能力を備えた人材の育成を図ります。

## ～参加ゼミナール一覧～

### 豊山宗洋ゼミナール

『若者の目線で高齢社会の就業を考える-学外調査の基づいた提言-』

### 池田潔ゼミナール

『フィールドワークによる中小企業と地域・社会の共生に関する研究』

### 原田禎夫ゼミナール

『フィールドワークによる河川環境保全の研究』

### 大島安奈ゼミナール

『多様性社会の観光まちづくり-来て住んで楽しいまちを考える-』

### 太田一樹ゼミナール

『明日の成長を目指す企業の価値づくりと人材づくり』

### 桑島紳二ゼミナール

『アートによる地域活性化-アートイベントの実践を通じて「公共」のあり方を考える-』

### 近藤裕二ゼミナール

『フィールドワークによる持続可能な観光地の可能性』

### 宍戸邦章ゼミナール

『少子高齢化とまちづくり-フィールドワークで現状を理解する-』

### 桑野博行ゼミナール

『フィールドワークによる中小企業の起業家精神の研究』

### 加藤司ゼミナール

『マーケティング思考によるフィールドワークゼミナールの実践』

### 東山明子ゼミナール

『スポーツ心理学を基にスポーツ支援の在り方を考える』

中間報告会学生運営委員役割分担表

			11月28日	11月29日	11月30日
豊山	ゼミ	村川 天翔	タイムキーパー	案内	
豊山	ゼミ	川江 成美	司会	設営	
池田	ゼミ	古賀 祥平	パワポ	設営	
池田	ゼミ	木下 優希	案内	タイムキーパー	
原田	ゼミ	碓氷 武流	ビデオ		案内
原田	ゼミ	山田 恭也	案内		タイムキーパー
太田	ゼミ	室地 蓮太郎	案内	カメラ(レポート)	
太田	ゼミ	菅原 琳梨	カメラ(レポート)		案内
桑島	ゼミ	牛丸 海晴		ビデオ	案内
桑島	ゼミ	坂田 朋哉	司会	カメラ(レポート)	
近藤	ゼミ	高木 凜太郎	設営		案内
近藤	ゼミ	河島 慶太	カメラ(レポート)	司会	
穴戸	ゼミ	和田 玲奈		案内	カメラ(レポート)
穴戸	ゼミ	浅野 好花		案内	ビデオ
糸野	ゼミ	谷口 愛穂	案内		設営
糸野	ゼミ	濱田 海音	案内		設営
糸野	ゼミ	西田 虎司	設営		案内
加藤	ゼミ	清水 璃杏		司会	カメラ(レポート)
加藤	ゼミ	森田 里奈子		パワポ	司会
東山	ゼミ	花田 篤		案内	司会
東山	ゼミ	高橋 大地		案内	パワポ



## 【総括】

今年度はコロナによる行動制限が緩和したため、学外での活動が活発化しゼミ生が大きく成長した年であったように感じる。各ゼミナールの個性あふれるプレゼンを聞くことができ、非常に有意義な時間であった。また、私たち運営委員も各々の役割を認識してスムーズな運営ができたので、自己成長につながった。各ゼミナールの今後の活躍が楽しみである。